

2026年5月11日

HIV検査のための遠隔通訳事業のご案内

在留外国人に対する HIV 検査や医療提供の体制構築に資する研究班
研究代表者 杏林大学総合政策学部教授 北島勉

入梅の候、皆様方にはますますご活躍のことと存じます。

私ども在留外国人に対する HIV 検査や医療提供の体制構築に資する研究班では、これまで NPO 等と連携し HIV と結核の分野で稼働可能な医療通訳の育成に取り組んでおり、一昨年度から、育成をしてきた通訳者等を保健所などの検査事業の現場で活用して頂き、その効果について検証する事業を開始いたしました。今年度も同様の事業を実施いたします。皆様の検査事業の中で、日本語で十分なコミュニケーションがとり難い受検者があり通訳支援が必要な際に、ぜひご活用いただきたくご案内申し上げます。原則として電話通訳やオンライン通訳などの遠隔通訳で実施しますが、近隣の場合派遣で行うことが可能なこともあります。以下、通訳紹介事業の詳細です。

1. 通訳をご紹介する対象

保健所や自治体の実施、または委託されている無料匿名検査事業の検査及び結果返却時の場面、または結果が陽性となった方が医療機関を初受診する際に外国語の支援が必要な場合。

2. ご紹介する通訳者

研究班が実施する HIV・結核分野の通訳研修を修了したかそれと同等の通訳技能があるとみなされる通訳者です。通訳者の手配は特定非営利活動法人 CHARM に委託しております。

3. 対応言語

英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ミャンマー語、インドネシア語、ベトナム語

その他の言語についてこの事業の枠外でご紹介できる場合もありますのでご相談ください。なお、言語により曜日が限定されたり、対応が困難な場合があることをご了承ください。

4. 調査協力をお願い

通訳のご利用にあたっては、研究班からの簡単な質問票調査へのご協力をお願いし

ます。質問は、別紙のように利用された対象事業・言語・満足度・今後の通訳利用に関する見直しなどに関するものです。

5. 申し込み方法

原則一週間前までに下記までメールまたは電話でご相談ください。あるいは、通訳依頼 Google フォームへご入力ください。通訳者をご紹介可能な場合には、依頼状を CHARM に送って頂き、終了後調査票へのご回答をお願いします。

申込先

特定非営利活動法人 CHARM

〒530-0031 大阪市北区菅栄町 10-19

Tel/fax : 06-6354-5902

10:00～17:00

月～木曜日(祝祭日を除く)

E-mail : tsuyaku@charmjapan.com

通訳依頼 Google フォーム :

<https://forms.gle/VG8TydcNGSsRqZHs8>

